

第5章 基本政策⑥ 安全・安心を実感できるまち【安全安心】

第1節 危機管理

施策3 危機管理への対応力強化

基本計画
掲載頁

120～122

施策の 達成状況	B	A：順調に推移した B：おおむね順調に推移した C：進捗が遅れた	成果	有事の際に迅速かつ的確な対応が図れるよう、埼玉県や自衛隊が主催する訓練に参加し、習熟を深めた。
			課題	埼玉県や自衛隊が主催する訓練を活用しながら、知識の習熟に努める必要がある。
今後の 方向性	I	I：現状のまま継続 II：一部見直し等の余地がある III：抜本的な見直し等が必要	成果・課題を踏まえた今後の取組方針	引き続き、埼玉県等が主催する訓練に参加するとともに、不測の事態に対応できるよう、必要に応じて国民保護に関する計画の変更やマニュアルの修正等による体制の整備を図る。

【参考】施策領域ごとのKPI※1（重要業績評価指標）

項目	現状値 (策定時点)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標値	令和5年度時点 達成度※2	所管課
防災訓練を実施する自主防災会数／実施回数／参加者数	61団体 34回 1,630人	61団体 43回 4,800人					61団体 70回 6,000人	B	危機管理室
消防団員数	187人	192人					235人	B	危機管理室
自主防犯パトロールを実施する団体数	78団体	78団体					91団体	C	危機管理室

※1 KPIは「施策」ではなく「施策領域」ごとに設定しているものです。

※2 【達成状況評価について】A：目標を上回るベースの指標値 B：目標値を達成するベースの指標値 C：やや遅れ気味

主な施策展開の進捗状況				
(1) 危機管理への対応力強化		施策の進捗状況	評価の説明	所管部
自然災害や武力攻撃の発生、新たな感染症のまん延などの危機事象から市民の生命、身体、財産を守るため、有事の際に迅速かつ的確な対応が図れるよう、組織的な危機管理体制の強化・充実を図ります。		B（おおむね順調）	有事の際に迅速かつ的確な対応が図れるよう、埼玉県や自衛隊が主催する訓練に参加し、習熟を深めた。	危機管理室